

令和7年度法学部第3年次編入学試験【出題の意図】

法学概論

日常生活で触れる簡単なケースを前提に、所有権、不法行為、契約という私法上の基本的な三つの制度について、基礎的理解を問うものである。

一般教養

医学書からの出題だが、その内容は意思決定におけるAIの支援をどのように考えるかというものであり、法学政治学分野にも共通する課題を扱っている。Evidence Based Policy Making (EBPM) の源流ともいえる Evidence Based Medicine (EBM) に関わる「標準治療」について説明を求めるほか、患者中心の意思決定の条件について検討させる。